

第42回 笑顔かがやき 心がよう 美しいまち

白鷹町芸術祭



平成24年11月2日(金)
～11月4日(日)

白鷹町文化交流センター
「あゆ一む」



お問い合わせ 白鷹町芸術文化協会事務局
白鷹町教育委員会文化振興係
☎0238-85-6146

主催／白鷹町芸術文化協会・白鷹町教育委員会
後援／白鷹町・山形新聞・山形放送
協賛／県民芸術祭実行委員会

芸術祭によせて



白鷹町長
佐藤 誠七

紅葉が映え菊薫る、まさに芸術の秋を迎え、「第42回白鷹町芸術祭」が、白鷹町文化交流センター「あゆむ」を会場に盛大に開催されますこと心からお喜び申し上げます。

「笑顔かがやき 心かよう 美しいまち」を将来像に、人と人とのつながりを大切に、活力に満ち、みんなが健康で笑顔で暮らせる町を目指す本町にとりまして、芸術文化活動は、人・知恵・風土などを総合的に生かし、次世代へ継承していく、地域創造でもあります。それは、人間性回復による、「真の豊かさ」の追求にも繋がるものと考えます。

そうした中で、白鷹町芸術文化協会に加盟されている団体及びサークルの会員や町民の皆様が、日頃の活動を通して磨かれた成果を発表される芸術祭が、一堂に会して開催されますことは、誠に価値のあることであり、町としての大きな財産であります。

今回の芸術祭を機縁として、本町の芸術文化活動のますますの充実発展のため、文化交流の拠点施設である「あゆむ」を中心として、より多くの町民の皆様に関わっていただき、その活動の輪が一層大きく広がりますよう心から期待申し上げます。

あらためて、白鷹町芸術祭が実りある素晴らしいものとなりますようご祈念申し上げますとともに、運営や準備にご尽力いただきました、白鷹町芸術文化協会並びに関係各位に深く感謝申し上げますごあいさつとさせていただきます。



白鷹町芸術文化協会 会長
伊藤 久志

今年の夏は本当に暑かった。時を超えて脈々と受け継がれてきた、各地の夏祭り文化も大いに賑わいました。それも過ぎて、自然は確実に実を結び、平穏な芸術の秋の訪れです。今年も、白鷹町民の皆様と芸文協会員の祭典として、白鷹町芸術祭（第42回）が白鷹町文化交流センター“あゆむ”全館で開催されますので、これまでの成果発表場面をご家族、友人等をお誘いながら、御ゆるりとご覧いただきたいと思えます。

さて、今年3月に町が策定した白鷹町生涯学習振興計画の中で、具体的な取り組みとして、自主的な芸術文化活動の促進と支援や、新たな芸術文化団体の育成支援、町内外の文化交流の推進を行うとなっています。その為には、芸術文化の分野に明るい未来を築く、子供達の積極的な参加が不可欠であり、今季の芸術祭開催を期に、地域、学校、文化団体等でそれぞれに創意工夫をしながら、皆様に一歩前進の行動力を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

今年は、スポーツの祭典オリンピックがロンドンで開催され、多くの競技者は、多数のメダルを獲得しました。中でも、女性の活躍は素晴らしいものでした。後日の報道によれば、自分のたゆまぬ見えない努力は勿論であるが、家族協力の凄さであり、選手の和の尊さであり、それに向かう一途な姿勢を聞くと、皆、感動的ドラマの連続でした。芸術文化の世界でも、それを継続していくためには・・努力、・・協力、・・和、など同じことが確実に言えると思えます。オリンピックの開会式や閉会式の場面では、音楽と光と歴史表現等の文化力の総合演出によって、大会を見事に成功させている姿を見ると、世界中の人達が、文化の力は欠かせないものであると、ごく自然に感じられたことと思えます。

それでは、身近な方々の、そしてあの方の素晴らしい芸術文化の発表を心置きなくお楽しみいただきたく、豊かな心を育てる白鷹町芸術祭のプログラムを、今年も皆様にお届けしたいと思えます。

第42回 白鷹町芸術祭プログラム

■期日 11月2日(金)■

●開 会

午前9時

場所：ロビー

6. 侃鶯会白鷹支部

7. 白鷹民踊愛好会

8. よさこい白鷹櫻鷹會

9. こぶし歌謡クラブ

10. ママさんコーラス木曜会

11. 白鷹太鼓鷹翔会

ステージ部門



■場所 ホール

■期日 11月3日(土)■

●芸術祭開会式

午前9時

日程：

1. 開 会

2. 挨拶

・白鷹町芸術文化協会会長

・白鷹町長

3. 日程説明

4. 閉 会

●おんがく祭

午前9時20分～11時25分

1. 白鷹町少年少女合唱団 29名

2. 東根小学校 6年生 26名

3. 鮎貝小学校 5年生 27名

4. 荒砥高等学校吹奏学部 11名

5. 東中学校吹奏楽部 23名

●謡曲発表

午後2時～午後3時30分

1. 観世流 英 (はなぶさ) 会

2. 白鷹金剛会

■期日 11月4日(日)■

開場 午前11時30分

公演 昼12時～午後4時

●芸能まつり

1. 白鷹高等専修学校

2. 白鷹花柳会

3. 白鷹若柳会

4. 白鷹吟友会

5. 民踊けんこう教室

展示部門



11月2日(金)～3日(土)

午前9時～午後9時

11月4日(日)

午前9時～午後4時30分

☆書道展 ギャラリー1

☆写真展 ギャラリー2
ギャラリー前室

☆絵画展 ギャラリー1

☆華道展 文化伝承室

☆習字展 交流回廊

☆俳句展 交流回廊

☆防火ポスター展 交流回廊

☆よつば保育園作品展 交流回廊

☆アートキッズ団作品展 交流回廊

☆はっぴーサービスセンター
利用者作品展 交流回廊

●茶席 文化伝承室

午前10時～午後3時

江戸千家荒砥会 11月3日(土)

表千家 野ばらの会 11月4日(日)

白鷹町少年少女合唱団

白鷹町少年少女合唱団は、平成20年10月に設立。団長土方俊男を中心に指導者長谷部真弓、ピアノ新野有子のもとで練習を重ねてまいりました。

今年は、8月に山形の合唱団「じゃがいも」の演奏会に出演し、一緒に演奏する機会がありました。3月には第2回定期演奏会も予定しています。

毎週土曜日9時30分から鮎貝のハーモニープラザで練習をしています。

団員のみんなは、思いやりのある優しい子供たちです。歌うことで心を通いあわせ仲良しになれます。

団の仲間になりませんか？いつでもおまちしております。

〈発表曲〉

1. せかいじゅうのこどもたちが
2. となりのトトロ
3. カントリーロード
4. ひよっこりひょうたん島
5. 花は咲く

〈出演者〉

横山 瑞季・片倉 悠花・加藤 未来
鈴木 華凜・齋藤 遥香・鈴木 涼己
長澤 桃・菅 杏子・打田ゆらら
齋藤 帆香・鈴木 愛華・小松伽奈子
庄司 叶花・上村 菜凧・沼澤のどか
芳賀美優花・芳賀彩優花・伊藤 梨紗
佐藤瑠璃香・新野 紗弥・新野 雫
樋口 智葉・中川みさき・児玉 彩佳
馬場 小羽・大滝 彩桜・平井 花奈
梅津 桃華・片倉 麗

東根小学校 6年生

わたし達は東根小学校6年生26人です。1学期は、水泳強化練習に全員が参加し、小学校生活最後の町大会で力を発揮しました。そして2学期、大運動会で完全燃焼、若鮎マラソン大会には全員が出場し完走、町陸上大会でもそれぞれの種目で頑張りました。

スポーツに燃えた夏が終わり、10月からは文化面に力を入れています。先日の学習発表会では、劇に取り組み1人1役演じました。今回、あゆ一むのホールで音楽発表の機会をいただき、みんな大喜びでやる気満々です。

今日演奏するのは、音楽の教科書の中からみんなで選んだお気に入りの5曲です。歌は、元気な曲・しっとりした曲・そして会場みなさんにも歌っていただきたい曲を選びました。東根小学校6年生26人の心をひとつにしたハーモニーをどうぞお聴きください。

〈発表曲〉

1. 明日という大空
2. ラバーズコンチェルト
3. コンドルは飛んでいく
4. 街は光の中に
5. ふるさと

鮎貝小学校 5年生

わたしたちは、鮎貝小学校の5年生です。男子16名、女子11名、合計27名の明るくパワフルなクラスです。遊び時間は、大きなグラウンドで思い切り遊び、身体を鍛えています。授業中は、頑張っている友達に対して、自然に拍手が起こります。そんな、仲のよい楽しいクラスです。

鮎貝小学校では、月曜日の朝自習の時間に詩の朗読や暗唱に取り組んでいます。はりのある声で、場面の様子が伝わるように表現を工夫し、さまざまな詩に親んでいます。それが音楽にも生かされています。

歌や合奏などは、新しい曲でもあつという間に覚えてしまいます。今日は、わたしたちが選んだ大好きな曲を、精一杯演奏します。リズムに乗って演奏する楽しさを、そして、温かく優しい心をお届けします。どうぞ、お聴きください。

〈発表曲〉

1. リボンのおどり (ラ バンバ)
2. マンボNO. 5
3. それは地球
4. たからもの
5. うたの歌



荒砥高等学校吹奏楽部

私たちは、現在11名で活動しています。今年度は、7月開催の「全日本吹奏楽コンクール山形県大会置賜地区予選」に久々に出場しました。部員だけでなく、先生方や一般の吹奏楽愛好者の方々にも加わっていただき、「吹奏楽団あらと」として演奏しましたが、多くのことを学ぶことができました。また、地域の活動にも例年通り力をいれています。町内保育園訪問演奏、長井線まつり荒砥駅前コンサートなど、さまざまな場所で演奏を続けています。夏休みに実施した保育園訪問演奏では、園児や保育士の方々に毎年楽しみにしていただいていた、本当に嬉しい思いです。11月18日(日)には産業センターで第9回合同演奏会を開催いたします。例年以上に一般の方々の協力を得ての演奏となります。是非聴きにいらしてください。

〈発表曲〉

1. Hey 和 (ゆず)
2. Sign (Mr. Children)
3. おくりびと (久石譲)
4. 小さな恋のうた (MONGOL 800)

〈出演生徒〉

- 3年 齋藤ちなつ・中川 真結
堀越 純香・迎田加奈子
吉田 優花
- 2年 熊坂香菜子・孫田 夏美
平 春香・樋口 美咲
- 1年 東海枝優紀・柳生未帆子

東中学校吹奏楽部

今年の東中吹奏楽部は、23名で『心響輝音』をスローガンに掲げ、自分たちの輝く音色で聴衆の心を動かし、魅了する演奏をしようと活動しています。音楽家である前に人として誠実に行動すること、音楽に対して正面から向き合い、深い思いで演奏に臨むこと、自分たちが活動できる環境に感謝し、たくさんの方々が支えてくださっていることを心に留めて練習し、今日この日を迎えました。

私達は夏の吹奏楽コンクールや野球応援などのさまざまな演奏の場を経験してきたことで、音楽の楽しさや力強さ、表現の難しさや奥深さ、仲間とともに演奏することの充実感を味わいました。

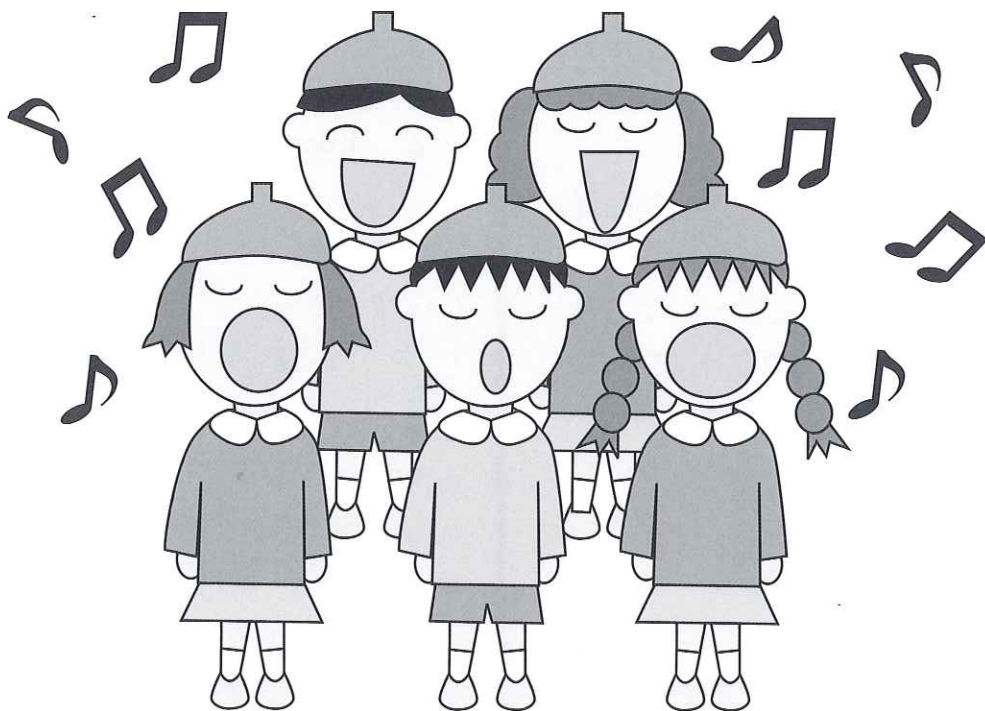
今日はこの1年の成長の証を、私達が奏でる東中サウンド『心響輝音』で、ご来場の皆さまに届けられるように精一杯演奏します。

〈発表曲〉

1. 日本民謡メドレー
2. 踊る大捜査線ハイライト
3. sing sing sing

〈演奏者〉

- 3年 迎田 茉優・菅 美穂
清野 舞・迎田さくら
松野 怜奈・鈴木あいる
竹田 香澄
- 2年 菅原 瑞稀・大江 隼人
石井 亜実・菅原 彩奈
鈴木 里奈・田中 遥菜
山口 理恵・平 佳樹
梅津 桜・佐藤 里菜
菅原 和奏
- 1年 大木 美優・川井 遥
栗原萌乃香・豊嶋 奏多
菅原 麻鈴



素謡 「邯鄲」 (かんだん)

中国、蜀の国の廬生という青年は、人生に迷いを生じ、楚の国羊飛山に住む高僧に教えを乞おうと旅に出ます。途中邯鄲の里に着き、一軒の宿に泊まります。その宿の主人は、悟りが開ける不思議な枕を持っていました。廬生は主の勧めに、枕で一眠りすることにします。しかし眠りについたと思うと、勅使に起こされ楚国の帝が廬生に位を譲るという勅諭をうけて、輿に乗り宮殿に行き、王位につきます。それから五十年、酒宴は続き、自らも歡喜の舞をまい、栄華をきわめた毎日を送った…と思ったが宿の主が粟の飯が炊けたと起こします。目を覚ました廬生は、すべては夢であったのかと、しばらくは茫然としますが、人生何事も一炊の夢と悟り枕に謝し、満ち足りた気持ちで故郷へと帰ってゆきます。

連吟 「松虫」 (まつむし)

攝津国(大阪府)阿部野の原を連れ立って歩いている二人の若者がおりました。その一人が松虫の声に魅せられて草むらの中に入り帰ってきません。

いま一人の男が探しに行くと、先の男が草の上で死んでいました。死ぬ時と一緒にと思っていた男は泣く泣く友の死骸を土中に埋め、今もなお、松虫の音に友を偲んでいるのだと話し、自分こそその亡霊であると明かして立ち去ります。

【連吟】二人または数名が同吟すること。能の中でシテとツレ、ワキとワキツレなどが同吟する場合と略式演奏の一つとして、一曲の間かせどころを数人が着座のままうたうことをいう。

出演

菅間誠一・芳賀修助・芳賀信一
竹田寛治・渋谷市衛・芳賀由紀
西山恒生

素謡 「橋弁慶」 (はしべんけい)

近頃五條の橋に人斬りがでるといふ。少年が通行人を斬って廻るといふのだ。目にもとまらぬ早業で、多分人間ではなく化生のものだらう。近づけば殺されると聞いた弁慶は、決心を固めて五條橋へと向かう。

牛若丸は今宵も五條橋で通行人を待ち受ける。そこに弁慶がやってくる。女装した牛若に気を許した弁慶が通り過ぎると、牛若は長刀の柄を蹴り上げ、弁慶との間で戦いとなるが、牛若の秘術の前に弁慶は翻弄される。弁慶は牛若の名を尋ね、主従の契りを結ぶ。

素謡 「葛城」 (かづらぎ)

山伏は葛城山で大雪にあう。そこに里女が現れ、山伏を庵(いおり)に案内して火を焚いてもてなす。山伏が勤行(ごんぎょう)を始めようとする、里女は

三熱の苦しみを救うため加持祈祷をしてほしいと頼む。そして自分は葛城の神であり役行者(えんのぎょうじゃ)に命ぜられた岩橋を架けられぬ咎めに、今も苦しみ続けていると言って消える。

やがて葛城の神が姿を現し、神楽歌を奏し大和舞を舞う。

自らの顔かたちの醜さを恥じた葛城の神は夜明け前に消える。



附祝言

出演

殿岡 亮・時田 進・川井明雄
島林 敏・齋藤幸村・小形安弘
鈴木 茂・海老名慎一郎

茶 席

11月3日(土)~4日(日) 文化伝承室
午前10時~午後3時

秋来ぬと目にはさやかに見えねども
風の音にぞおどろかれぬる
古今和歌集 169 藤原俊行

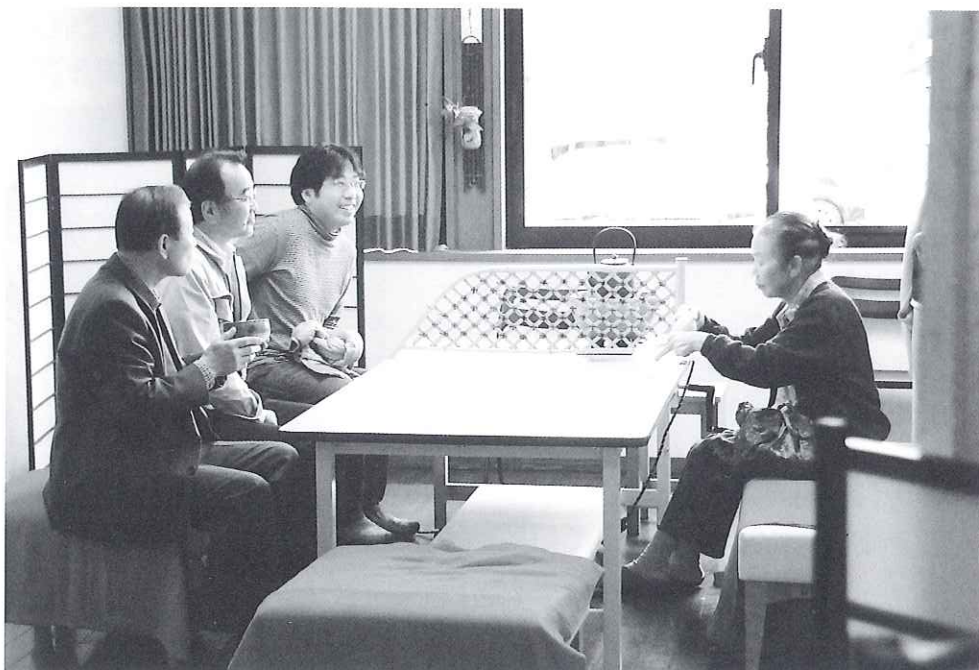


秋風と共に今年も芸術祭が行われます。町民の皆様とのふれあいを求め、秋の一日を一服のお茶でおくつろぎ頂きたいと存じております。今年は文化伝承室に趣をかえ茶室を設けており、椅子に掛けての気軽な席でございます。どうぞ皆様お誘い合わせてお出かけくださいますよう御案内申し上げます。

11月3日(土) 江戸千家荒砥会

11月4日(日) 表千家 野ばらの会

尚、茶席は有料とさせて頂いております。茶券200円をお求め頂くこととなります。ご了承ください。



芸能まつり

11月4日(日)・昼12時～午後4時
ホール 入場料300円

白鷹高等専修学校

1年「Ones daily life
ーワンス デイリー ライフー」

2年「パワー」

3年「モダン」

学年オープン「カラフル」

モデル

1年

青木美沙都・井上 佳奈・遠藤 彩乃
後藤 華・竹田 静香・横澤 知冬
横山 聖南

2年

青木 涼香・安部あさみ・安部 楓
安部 仁美・内谷 桃子・江口 実沙
菅野 里美・齋藤 茜・渋谷 美鈴
迎田 楓

3年

安部 瑞稀・石山絵理菜・鈴木 優里
清野 明美・竹田 彩香・富樫 理沙
横澤 喜和

白鷹花柳会

1. 児童舞踊 絵日傘 迎田あや乃
2. 長 唄 羽根の禿 鈴木 里彩
3. 民 謡 新さんさ時雨 花柳賀寿彦
4. 長 唄 浅妻船 花柳千優良

白鷹若柳会

1. 小曲 松扇の舞 若柳 有治
1. 小曲 宝扇 細川 茉紘

1. 祝盃 若柳 成美
1. 春雨情話 若柳雪都美

白鷹吟友会

1. 独 吟 横山 知岳

和歌2題

受けつぎて 上杉鷹山

受けつぎて国のつかさの身となれば
忘るまじきは民の父母

鈴木 芙山

為せばなる 上杉鷹山

為せばなる為さねばならぬ何事も
為らぬは人の為さぬなりけり

2. 独 吟 高橋 勝風

ふじさん いしかわじょうざん
富士山 石川丈山

せんかくきた あそ うんがい いただき
仙客来り遊ぶ雲外の巔

しんりゆうす お どうちゆう ぶち
神竜棲み老ゆ洞中の淵

ゆき がん そ けむり え
雪は紈素のごとく煙は柄のごとし

はくせんさかしま がが どうかい てん
白扇倒に懸る東海の天

3. 合 吟 大橋 雄岳・橋本 善岳

橋本 光泉・加藤 秀人

どうかんみの か ず だい
道灌蓑を借るの図に題す 作者不詳

こ あん あめ つ ぼう し たた
孤鞍雨を衝いて茅茨を叩く

しょうじよだめ おく はな いっ し
少女為に遺る花一枝

しょうじよい はな かた
少女言わず花は語らず

えいゆう しんしよみだ いと ごと
英雄の心緒乱れて糸の如し

4. 合 吟 大滝 湊岳・高山 貞岳

横山 知岳・羽田 龍岳

橋本 昌風・高橋 勝風

鈴木 芙山・向田 汀山

橋本 美泉・新野いく子

やま ぶき
山 吹

かねあきらしんのう
兼明親王

なな え や え はな さ やま ぶき
七重八重花は咲けども山吹の

み かな
實のひとつだになきぞ悲しき

5. 独吟 大橋 雄岳

雨ニモマケズ 宮沢賢治

※本文は、当日別紙にて配布します。

民踊けんこう教室

今年も芸術祭に参加出来る事を喜んで、精一杯練習しております。新しい仲間と大黒舞、お客様に喜んでいただけよう頑張ります。

1. 大黒舞

鈴木 孝子・舟山ふじ子・梅津しげ子

2. 人生祝じめ

新野トシ子

人に感謝ありがとうございますの言葉をいっぱいいただける踊りです。

3. 人生劇場

岡部 和子・鈴木 孝子・舟山ふじ子
梅津しげ子・新野トシ子

男のロマンとっております。会場の皆様もどうぞ口ずさんでください。

4. これから音頭 全員で踊ります。

竹田 千代・岡部 和子
鈴木 孝子・舟山ふじ子
梅津しげ子・新野トシ子



侃鶯会白鷹支部

- | | |
|-----------|-------|
| 1. 新相馬節 | 田中 五郎 |
| 2. 山寺石切唄 | 斎藤千代子 |
| 3. 津軽山唄 | 梅津 良一 |
| 4. 外山節 | 熊谷 精一 |
| 5. 新庄節 | 椎名登美子 |
| 6. 新さんさ時雨 | 菅野 敬子 |
| 尺八 三味線 | 侃 鶯 会 |
| 掛声 | 菅野 敬子 |

白鷹民踊愛好会

堀り起こした全国各地の民謡を現地の踊りで、楽しく踊ります。

1. 穴喰小唄 (徳島県)
2. 直実ぶし (埼玉県)
3. 大漁唄い込み (宮城県)
4. 当別音頭 (北海道)

出演者

鹿野 靖子・大滝 いせ・荒川 民子
樋口 勝子・吉村みよ子・飯澤 恵子
菊地 茂子・小林とし子・小林ちよ子
樋口千代子・芳賀 きち・相田 哲子

よさこい白鷹櫻鷹會

町内の皆様に応援して頂き、よさこい白鷹櫻鷹會も今年で11年目を迎える事が出来ました。町内外のお祭りを始め、幅広い催しに踊りの機会を頂き、年々上達した演舞を披露したいと、一生懸命練習に励んでおります。皆様の応援をよろしくお願い致します。

櫻鷹會発足より大切に踊り継がれている曲です。高知のよさこい踊り、北海道のソーラン節が一緒になり「よさこいソーラン」踊りとなりました。

1. よさこいソーラン

櫻鷹會4曲目のオリジナル曲。白鷹町に春を告げる桜、最上川の流れ、最上川に映える満月、伝説の白い鷹、白鷹町の素晴らしさを表現した踊りをご覧ください。

2. 流黄の月・鷹の舞

元気いっぱい踊りです。よさこいで東北を元気に！復興を願って踊ります。

3. よっちよれ

今年も山形市の花笠パレードに参加しました。「やっしょうまかしょ」の掛け声で応援よろしく申し上げます。

4. 花笠音頭

こぼし歌謡クラブ

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 夕鶴の里 | 寺島 誠司 |
| 2. 赤坂めぐり逢い
(デュエット) | 小口 修
高橋まつゑ |
| 3. 恋の河 | 坂爪 一雄 |
| 4. だんな様 | 鈴木ヤエコ |
| 5. 情け雨 | 小口 修 |
| 6. なみだの棧橋 | 高橋まつゑ |

ママさんコーラス木曜会

秋に心よせて

女声合唱

赤とんぼ	三木 露風 作詞
	山田 耕作 作曲

里の秋	斎藤 信夫 作詞
	海沼 実 作曲

独唱

和歌山牧水の和歌を歌う

女声三部合唱

親しらず子しらず	山本 和夫 作詞
	岩河 三郎 作曲

指 揮	鈴木 貞子
ピアノ伴奏	斎藤 良子

会 員

ソプラノ

佐藤れい子・平 由紀子・小林真由美
土屋 美保

メゾ・ソプラノ

丸川 松江・安部くの子・橋本ミサ子
吉田 秀子・奥山 光子・石川まさ子

アルト

後藤 栄子・森 芳子・鈴木 孝子
鈴木 よし

白鷹太鼓鷹翔会

白鷹太鼓鷹翔会は、町内外の各イベントに出場する機会をえて、会員一人一人が練習を積み重ね、演奏演舞に励んでいます。

村山徳内まつりには毎年参加しています。今回も勇壮な太鼓の演奏と軽快なリズムに乗せて演舞する徳内ばやし、皆様最後まで

ご一緒にお楽しみください。

やまごえ

鷹翔会徳内ばやし

のぼり

ばかばやし

かわごえ

くだり

展示部門

11月2日(金)～11月3日(土)・午前9時～午後9時
11月4日(日)・午前9時～午後4時30分

白鷹俳句会「まんざく」

崩されて蟻千匹の殺気かな

迎田 順子子コ

うぶすなの田畑潤す山泉

東海林朝子

寅さんに会へそうな道烏瓜

小林香代子

そよぐものなき震災地旱星

金田 清子

鶏鳴や紅花摘の籠背負ふ

湯沢 裕子

童心の日々過ぎゆけり大夏野

新野美佐子

宵祭り負けじと叩く子獅子連

高橋 弘子

葛蔓に埋る標識背伸して

迎田 幸子

八重葎偲ふ越し方辛きもの

岩崎 武雄

八重葎覆ふ蚕屋の遠き声

山口 恵子

平成24年度白鷹町芸術文化協会加盟団体名簿

No.	部 門	団 体 名	代表者名	代表者住所	電話番号
1	演 劇	高栄会 (高玉芝居)	児玉 敏	高玉3834-11	85-1395
2	民 謡	侃鶯会白鷹支部	田中 五郎	畔藤5088	85-4065
3	民 踊	白鷹民踊愛好会	鹿野 靖子	十王5220-14	85-5936
4	民 踊	民踊けんこう教室	新野トシ子	荒砥乙2312-4	85-6180
5	謡 曲	観世流 英 (はなぶさ) 会	芳賀 修助	荒砥乙1009	85-2828
6	謡 曲	白鷹金剛会	時田 進	浅立3799	85-0205
7	コーラス	ママさんコーラス木曜会	鈴木 貞子	荒砥甲1139	85-5430
8	茶 道	江戸千家荒砥会	芳賀 由紀	荒砥乙1009	85-2828
9	茶 道	野ばらの会	渡辺 光	荒砥乙2743-1	85-0836
10	華 道	池坊たちばな会	伊藤 久志	鮎貝2367	85-0200
11	日本舞踊	白鷹花柳会	佐藤 千代	中山1698	87-2007
12	日本舞踊	白鷹若柳会	大友トミ子	荒砥甲1067	85-2037
13	写 真	フォトしらたか	菅間 道雄	畔藤5097-1	85-5647
14	写 真	朝日写光会	船山たまみ	鮎貝1069	85-0177
15	絵 画	北光会	丸山 正志	荒砥甲994	85-2874
16	川 柳	白鷹川柳会	高橋 二夫	荒砥乙428-2	85-5165
17	書 道	白鷹書道会	金田 勝實	横田尻6684	85-0624
18	歌 謡	こぶし歌謡クラブ	高橋まつゑ	浅立3841	85-2373
19	詩 吟	白鷹吟友会	橋本 生美	荒砥乙1017	85-2363
20	太 鼓	白鷹太鼓鷹翔会	向田 忠博	広野1752	85-4309
21	文 芸	白鷹俳句会「まんさく」	山口 恵子	荒砥乙976-1	85-2345
22	民 舞	よさこい白鷹櫻鷹會	小形 恭子	畔藤2544-1	85-5927
23	文化伝承	文化継承団体 獅伝	古名 順二	横田尻5271	85-0820
24	工 芸	白鷹人形研究会	吉田 博子	深山1966	85-0962
特	合 唱	白鷹町少年少女合唱団	土方 俊男	鮎貝3876	85-2887

※代表者は必ずしも団体長とは限りません

●「芸能まつり」で、シャトルバス (あゆーむ号)を運行します●

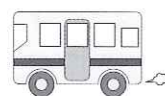
11月4日(日)開催の芸能まつりで「荒砥地内～あゆーむ間」のバスを運行します。どうぞご利用ください。

▶▶▶ 荒砥地内発 (4ヶ所を経由します)

●午前11時から1時間おきに3便、最終は午後1時です。

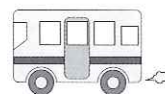
1便

午前11時 午前11時5分 午前11時10分
中央公民館発 → サンクス白鷹店前 → セブン・イレブン荒砥店前 →
午前11時15分 午前11時20分
スピカバス停前 → あゆーむ着



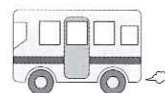
2便

午後12時 午後12時5分 午後12時10分
中央公民館発 → サンクス白鷹店前 → セブン・イレブン荒砥店前 →
午後12時15分 午後12時20分
スピカバス停前 → あゆーむ着



3便

午後1時 午後1時5分 午後1時10分
中央公民館発 → サンクス白鷹店前 → セブン・イレブン荒砥店前 →
午後1時15分 午後1時20分
スピカバス停前 → あゆーむ着



あゆーむ発 ▶▶▶ ●午後2時から1時間おきに3便、最終は午後4時です。

1便 午後2時

2便 午後3時

3便 午後4時

※スピカバス停前、セブン・イレブン荒砥店前、サンクス白鷹店、中央公民館着となります。



無料でご利用いただけます。
ぜひご乗車ください!!

白鷹町芸術文化協会加入の御願い

☆白鷹町芸術文化協会加入のお勧め

白鷹町芸術文化協会は、豊かな心を育む芸術文化の向上発展をめざして昭和46年に創設され、色々な分野の文化活動が展示・公演・発表などを通して、町内はもとより、各地で活動が行われております。

白鷹町文化交流センター「あゆ一む」の竣工により、文化活動の場が大きく広がり、新たな文化活動も期待される環境にあります。これを機会に白鷹町芸術文化協会への加入もいただきまして、会員の交流を通して皆様の文化活動が更なる発展充実につながるものと期待しております。

〈記入要領〉

- ① 加入される会の名称、又は、団体名などをお願いします。（小中高専門学校生での加入も歓迎です）
- ② 会の代表者、又は、連絡者、若しくは会長名などをお願いします。
- ③ 加入部門は、以下の部門などを参考（新部門でも良）におねがいます。
「書道、社交ダンス、日舞、歴史研究、俳句、アマバンド、写真、パッチワーク、短歌、舞台研究、コーラス、川柳、絵画、茶道、洋舞、フラワーアレンジ、股旅舞踊、華道、演劇、版画、工芸、邦楽、ちぎり絵、和紙人形、紙芝居、フラダンス、詩吟、太鼓、切り絵、陶芸、映画研究、盆栽、歌謡曲、民舞、民謡、手芸、謡曲、田植え踊り、大正琴、無線クラブ、菊花研究、剣舞、語り部、獅子踊り、一人芝居、ビデオ研究、日本琴、落語研究会、現代アート、パソコン芸術、音楽愛好、文化財研究、ファッション研究、文学研究、漫画研究、組ひも、吊り雛、絵本読聞かせ会、野草研究、・・・他」
- ④ 会の連絡先をお願いします。（小中高・専門校生などの会・団体の場合は保護者宅など）
- ⑤ 連絡先の電話番号をお願いします。
- ⑥ 会員数（例えば、1名とか、5名とか、・・・27名とか）をお願いします。
- ⑦ 特別な事項（会・団体の構成が、小中高・専門学校などの生徒の場合はその旨を）を記入願います。

〈参考事項〉

- ① 芸術文化協会の年会費は、会員1人当たり600円（小中高専門学生の会・団体は無料）となっております。
- ② 芸術文化協会では、会員全体の発表の場として、年1回の総合芸術祭を開催しております。
- ③ 芸術文化協会では、各団体の活動状況などの内容を会報として発行し、町内に配布しております。
- ④ 芸術文化活動に顕著な功績のあった個人・団体には表彰することとしております。
- ⑤ 各会・団体などの独自発表会などの場合で、希望する場合には白鷹芸術文化協会の後援も行います。

白鷹町芸術文化協会の加入申込書

① 会(個人)又は団体名	
② 代表者又は連絡者名	
③ 加入部門	
④ 連絡先	
⑤ 電話番号	
⑥ 会員数	
⑦ その他	

●申込み方法：お近くの芸文協会員（団体など）へ又は、町教育委員会へ郵送（〒992-0892 白鷹町荒砥甲833）若しくは、Fax 85-2183 などをお願いいたします

